

# 在京花巻人

発行 在京花巻人会  
連絡事務所

東京都千代田区飯田橋  
4-4-8 東京中央ビル603号  
電話 03-6256-8082

## 令和4年度の活動方針

在京花巻人会 会長 瀬川 紘一



オミクロン株による感染が収束の気配を見せない中、2月24日にはロシアのウクライナ侵攻が始まり、何ともやり切れない思いがする昨今です。この会報が皆様のもとに届く5月後半には、オミクロン株もロシアの侵攻も収まってくれることを心から祈るばかりです。

さて、今年の「在京花巻人のつどい」の開催も7月9日(土)と、約1か月半後に迫りました。今回も例年と同様、会場は御茶ノ水の「東京ガーデンパレス」、10時30分受付開始で11時開演です。皆様お誘い合わせの上是非ご参加下さいませよう、よろしくお願ひ申し上げます。

今回は、感染予防の様々な制限無しに開催出来ることを心より願っています。ところで、2月末に人口動態統計の速報値が公表され、2021年の死亡者は戦後最多の約145万人、出生者は過去最少の約84万人と、急激な人口減が示されました。又、同じ2月に国際協力機構は、2040年に政府が目指す経済成長を達成するためには、外国人労働者が現在の約4倍の674万人必要との衝撃的な推計を公表しました。確かに、2021年の外国人労働者は約172万人ですが、年々増加しており、日本は着実に移民国家への道を歩み始めているようです。ところが、歴代政権は「移民」という表現を避

けて、移民を受け入れる新しい国のビジョンを示せないでいます。収監中に死亡したウイッシュマさん事件は、移民受け入れ制度が十分ではないことの現れです。何故、このように国の対応が遅れているのでしょうか。確かに、国に責任があるのですが、やはりその根底には、私達日本人の外国人に対する心の狭隘さがあるのかもしれない。そこで思いつのが、花巻の生んだ国際人の系譜です。朝鮮(当時)の女子教育に一身を捧げた淵澤能恵(1850~1936)、国際協調の道を追求し続けた新渡戸稲造(1862~1933)、メキシコに理想の農園を根付かせようとした照井亮次郎(1874~1930)と繋がる花

巻の先人達のことです。その共通する精神は、人種偏見を持たない、他人の痛みを自分の痛みと感じられる、しかし自らのアイデンティティーは失わないこと。この精神は、花巻の歴史と風土から生まれた花巻人の精神だろうと私は思います。花巻人こそ、国際的な多様化を目指す日本社会を率先して引っ張る役割に相応しいのではないのでしょうか。

在京花巻人会は、花巻人の精神を引き継ぎ、花巻に寄り添いながら、今年度も活動を続けていきたいと思ひます。

今年度の活動も「会員同士の交流・親睦」と「花巻市の活性化への貢献」が二本柱です。まずは「会員同士の交流・親睦」ですが、例年通り「在京花巻人のつどい」と会報の発行が中心となります。「つどい」は7月9日(土)開催予定、会報の発行は例年通り3回の予定です。「歩こう会」は、会員の高齢化を考慮し見字や昼会食を中心とするイベントへの変更を検討中です。その他、花巻市が主催する首都圏でのイベントや会員が関係するイベント、又、石鳥谷、東和のふる

さと会のイベントにも会員の参加を積極的に呼びかけます。

「花巻市の活性化への貢献」では、今年度も花巻観光協会が担う首都圏での花巻物産展への応援、集客に努めます。又、会報やメルマガ「熊タイムズ」による地元花巻の情報の発信に努め、会員の花巻への関心を高めると共に、花巻ファンの獲得に努めます。

なお、今年11月に飯田橋の連絡事務所の賃借契約が終了します。移転先の確保と引っ越しの作業を滞りなく推進します。

今年度の具体的な活動計画については、7月9

### 会費納入のお願いと納入状況の報告

**①令和4年度会費納入のお願い**  
在京花巻人会の運営にご協力を賜り誠にありがとうございます。花巻人会は会員の皆様からの会費で「花巻人のつどい」「会報の発行」等行っています。4年度の会費は同封の振込票でお願いします。また今年1月より振込人負担で110円加算料金が必要となりましたので、会費2,890円プラス加算金110円、合わせて3,000円で振込頂きます様をお願いします。

在京花巻人会 会長 瀬川 紘一  
□座名義 在京花巻人会  
□座記号番号 00240-6-11794

**②令和3年度の会費納入のお礼と納入状況**  
3年度の会費納入金額は3月末現在241名723,000円、他は3名の方から12,000円の寄付を頂き合計735,000円でした。会計担当 高橋良光、板垣雅子

**令和4年度「第36回在京花巻人のつどい」のお知らせ**

日時：令和4年7月9日(土) 11時~14時  
会場：東京ガーデンパレス  
住所：東京都文京区湯島1-7-5  
電話：03-3813-6211  
アクセス：JR御茶ノ水駅 聖橋口

日(土)の「在京花巻人のつどい」の総会の部でご提案させて頂きます。是非ご参加頂きご審議下さいませよう、よろしくお願ひ申し上げます。

# 会員の活動報告コーナー

## ふるさと交流シヨップ台東「花巻物産展」開催

去る4月21日(木)～26日(火)、浅草4丁目にある台東区の「ふるさと交流シヨップ台東」で、花巻物産展が開催されました。花巻や石鳥谷、東和の各ふるさと会から

の施設は、貸会場として台東区が賑やかな千束通り商店街の中に設けており、週替わりで全国の様々な地方から出展しているの、地元の人々は次に何処が来店するのかと関心が高いようで、商店街での買い物帰りに立ち寄り方が結構多いようでした。

「ふるさと交流シヨップ台東」への花巻物産展の出店は、久しぶりの首都圏での出店でしたが、12社が参加し花巻観光協会から担当の高橋誠吉さん始め3名の方々が上京し対応していました。こ

店舗は、これまでの物産展のような広い場所に商品を沢山おいてあるような状況ではなく、限られたスペース内での販売でしたが、品揃えも食品だけではなく花巻人形などの工芸品も出品されており、岩手花巻を理解してもらえ、良いPRにもなっているように感じました。



難は、最寄り駅から少し遠いことで、応援に来られる各ふるさと会の会員は大変だったと思いますが、東京の下町の人々に花巻の物産を買ってもらい、花巻を知ってもらえる企画というところで、ご理解頂けたらと思います。(編集部)

## 第37回友好都市平塚の花巻物産展中止

今年も2月10日～28日に、平塚市の「ひらつか市民プラザ」で開催が予定されていた「花巻物産展」ですが、新型コロナウイルスの状況から中止となりました。花巻観光協会が中心となり花巻市内事業者12社が参加する例年平塚市民に人気の物産展ですが、残念なことになりました。

花巻観光協会では、中止となったことで「お取り寄せ便」を計画、平塚市内全域に新聞折り込みチラシを配布しました。陸奥のキムチや高源の白金豚角煮など花巻物産お馴染みの商品を13のセツトにしてお取り寄せを募りました。期間は2月10日から28日まででしたが、多くの購入があったようです。

昨年首都圏でのカタログ販売も好調だったようなので、このようなお取り寄せ便を是非平塚以外の首都圏でも実施して欲しいものです。(編集部)

## 在京花巻ふるさと会の連絡事務所移転準備開始

花巻市の東京事務所が閉鎖されてから、在京花巻人会、在京石鳥谷町人会、在京大迫人会、在京東和町友会(現在は四つ)の在京会で「在京花巻ふるさと会」を結成)が、花巻市の援助により連絡事務所として使用してきた現飯田橋連絡事務所は、東京中央ビルが建て替えをすることになり移転を計画中です。

当初は、浅草橋に連絡事務所を構えていたが、1年後の平成27年4月に現在の飯田橋に移ってきました。それから2度3年間の賃借を延長、昨年4月の3度目の更新の際にビルのオーナーの三京商事からビル建て替えの通告があり、今年11月までの更新となりました。7年7か月連絡事務所として活用してきた飯田橋事務所ですが移転を余儀なくされています。

在京花巻人会の理事会は、在京花巻ふるさと会を代表して花巻市に移転後も同様の援助をお願いする一方で、予算内での

移転先物件の調査を開始しました。移転先としては、同じ飯田橋近辺、又、当初連絡事務所を置いた浅草橋近辺を対象に、物件調査を行いました。

その結果、飯田橋近辺は、今の連絡事務所が市価の2～3割安めだったこともあり、現在のスペースの7坪以上を確保するのは少々難しい様子

です。一方浅草橋近辺は、飯田橋より賃借料が安く古いビルなども多いことから、現在のスペースと同様もしくはそれ以上の事務所を確保するのは、そう難しくなさそうです。いずれにしても、移転は11月なので7～8月頃から本格的に物件探しを始め、移転の準備を開始したいと思います。(在京花巻人会理事会)

## 「第27回歩こう会」の中止と今後の予定について

今年3月19日(土)に予定していた「第27回歩こう会」は、オミクロン株による第6波がなかなか収束せず、中止とさせて頂きました。歩こう会の27回目として「下谷～三ノ輪～北千住～樋口一葉ゆかりの下町散歩」の実施を予定したのは、一昨年の5月でしたが、3年越しの今回も実施出来ず誠に残念でした。

今後について理事会で色々と議論しましたが、会員の高齢化を考慮し、これまでの歩き中心の「歩こう会」は一旦休止することに致しました。代わりに「見学や鑑賞」と「昼食会」を組み入れた会員交流会を、年度後半実施を目指し検討したいと思っております。具体的なプランが決まりましたらご提案したいと思います。(理事会より)

《訃報》花巻の取材協力者高橋進さんご逝去  
 会報やメルマガで、花巻での取材にご協力を頂いた高橋進さん(花巻市西大通りに住)が2月12日に81歳で急逝されました。これ迄のご協力に感謝し、心より哀悼の意を表します。

### 日本橋発着の桜周遊クルーズに参加して

去る3月27日(日)、在京石鳥谷町人会が幹事となつて実施した在京花巻ふるさと会の桜周遊クルーズに参加して来ました。まだまだオミクロン株の感染が収束しない中でしたが、幹事の勇氣ある判断で決行することになり約35名が参加して実施されました。在京石鳥谷町人会が幹事ということで、参加者は同会会員が中心となりましたが、在京花巻人会と在京東和町友会、そして休会中の在京大迫人会からも、それぞれの会長始め数名の方々が参加しました。

クルーズは大横川の桜を巡るコースで、12時50分に日本橋の側の発着所を出発、約60分のお花見を楽しみました。毎回、幹事の在京石鳥谷町友会の役員の方々が、桜の開花と桜周遊クルーズの実施のタイミングを合わせるのに苦労されて来ましたが、今年は八分咲きでしたが十分楽しむことが出来ました。又、前日の春の嵐が嘘のような穏やかで温かい日和に恵まれ、参加者は日本橋川一隅田



川一隅田川を満喫してました。クルーズの後、日本橋の船着き場のそばにある「ニホンバシイチノイチノイチ」というレストランで14時頃から昼食会が催され、楽しい交流会となりました。昼食会と言っても飲み放題で、それぞれ大いに食べて飲んで久々の出合いを喜び合いました。昼食懇親会は大いに盛り上がり、16時頃に散会となりました。

在京花巻ふるさと会としては本当に久しぶりの交流イベントとなりました。これからはコロナと共存する、ウイズコロナでの活動が必要なのかもしれない。これをきっかけに今後ふるさと会の親睦交流活動が再開されることを心から願って会場を後にしました。

(編集部)

### 寄稿

## 二代目社長の「エーデルワイン物語」〈第三回〉

(株)エーデルワイン 取締役会長 藤館 昌弘

### 風評被害払拭とブランド化

昭和37年に大迫で造られた初めてのワインは大迫保育所の新築落成式の日披露された。評価は散々・・・。□にした人々は「シブくて、スッパくて、マズい！」というものだった。何しろ大迫の名士たちが飲んだ感想なので直ぐに町中に広がり、それが更に大迫人の劣等感というか謙遜からかエーデルワインを言うときは「渋くて酸っぱくて、ウマグネ」を枕詞にしてくれただから全県に不味いワインの印象を植え付け以後40年もこの風評被害に苦しめられた。

### 各国要人の乾杯酒に

が無くても他がどう評価するか知りたかったので私の報酬を減らしてもいいから出品しろと言って鼓舞した。その結果は予想以上で社内の士気を大いに高めたことと、地域の人たちはじめエーデルワインは不味いワインと誰も言わなくなったことが大きい。むしろ大迫の人々の自慢の種になった。さらに花巻市長もエーデルワインは花巻を代表する特産品と持ち上げ宣伝に利用するまでになった。それにコンクールでのゴールドメダル受賞は高価格帯のワインの売り上げに貢献し、このことはさらに花巻市「ふるさと納税」に全国の著名人から高額な納税がなされ、市に対しエーデルワインの貢献度の高いことも特筆される事柄である。

私が入社したころワインコンクールはまだ無く、国税局が鑑定しエーデルワインの「五月長根葡萄園」は毎年高評価を得ていた。その後山梨で国産ワインコンクールが催されエーデルワインは初回は様子を見て、2回目から出品し「ロゼ」部門で最高賞を受賞した。これに気を良くし次々と国内外のコンクールに出品するようになり出品すれば必ず金メダル、悪くても銀メダルを獲得するようになった。オーストリアの日本大使館商務部からの案内でワインのコンクールにも出品した。いきなり銀メダルを獲得した。翌年には念願だった金メダルも獲得、その後何年か金メダルを受賞し今では4年間連続して日本で唯一「一つ星ワイナリー」として表彰を受けている。海外ではパリ、ブルゴーニュでも金メダル受賞が続きロンドンでは銀賞を受賞、国内では数えきれないくらい金メダルを受賞するまでになった。海外に初めて出品するとき社員に金がかかるので数を絞りたいと言われたが、私は自信



ワインコンクールの事務長さんと

こんな事があってか、平成31年2月、外務省から連絡が入りワインが首都であるオーストリア共和国の首相が来日の際、安倍首相主催の夕食会への案内をいただいた。日にちが迫っていたので焦った。服装はどんな格好して行ったらよいのか田舎人は大変な思いをした。首相公邸で12名、12名で向き合い安倍首相とゴルフ首相がスピーチし安倍首相がツングヴォール(オーストリアの乾杯)とグラスを掲げた。ワインはエーデルワイン2013年の「五月長根」だった。乾杯が終わって座るとオーストリアの方々が再び立って私に向かってツングヴォールと言って乾杯してくれた。私も慌てて立って乾杯したのだった。

また今上天皇陛下が皇太子時代、スペインの国王ご夫妻をお招きしての晩餐会にもエーデルワインのスパークリングワインが乾杯酒に使用されたと聞いている。

エーデルワインは今や、我々の知らないうちに知らないところで皆さんに愛されていると思うとさらに気が引き締まる思いがする。

(つづく)

## 《はなまき あれこれ》

### 花巻市長選で上田東一氏が3選、3期目へ

任期満了に伴う花巻市長選挙は、今年1月16日告示、1月23日に投票が行われ、即日開票の結果、現職の上田東一氏が当選しました。

選挙戦は、3期目を目指す現職で無所属の上田東一氏(67)と元市議会議長で無所属の新人小原雅道氏(61)との一騎打ちとなりました。上田氏は市長在任2期の数々の実績を強調、小原氏は「市民総参加の姿勢」を訴えましたが、上田氏が22,676票、小原氏が20,792票と1,884票の差で上田氏が勝利しました。なお、投票率は54.60%で前回2014年の63.25%より8.65ポイント下回りました。

上田東一市長の3期目に臨む抱負が、広報はなまきに掲載されましたのでご紹介します。

まず、3期目の目的として、市民のいのち・暮らしを守り、子どもたちの未来のために、「市民の福祉向上と将来の花巻市の基盤を創る」を掲げています。

具体的な施策としては、①新型コロナ対策として、市民の命と生活を守る施策と市内事業者の事業継続の支援を続けていくこと、②医療支援・子育て支援として、中部病院を含む市内周産期医療の確保、産前産後サポート事業の拡充、子供医療費助成の拡充、

③新図書館整備・花巻駅橋上化として、新図書館については市民参画の手法による意見の集約、花巻駅橋上化についてもJRからの案の提示を待って市民の意見を募った上で意見の集約を図る、④産業団地として、実相寺山の神地区に産業団地造成を計画中、⑤産業地帯、中山間地等の活性化として、花巻市の美しい田園地帯と集落を守るために、市が全国に先駆けて強く要望し認められた過疎対策事業債に加えて、市の基金も活用しながら住民を守る施策を行う、⑥新しいまちづくり総合計画は、令和6年以降の新しい総合計画を市民各層の参画を得て策定手順の検討を始める、としています。

上田市長の第3期目に期待しましょう。

(広報はなまき2/15号、市のホームページ、河北新報より)



上田東一市長

### 令和3年度市勢功労者と活力あるまちづくり表彰

令和3年度の「市勢功労者」の表彰式が昨年12月18日紅葉館で開催され、花巻・関連では教育文化功労に花巻市大通の伊藤明子さんが表彰されました。

伊藤明子さんは長く市議会議長を勤めた伊藤祐武美氏の長女で、昭和50年に父親の設立した伊藤育英会の理事長として数多くの優れた人材輩出に寄与しました。又、学校法人花巻学園(花巻東高校は傘下)の理事長も勤め、私学振興に尽力、長年花巻市教育委員会委員を務め教育行政発展に寄与しました。

花巻市活力あるまちづくり表彰2021は、同12月11日ホテルグランシェールで表彰式が行われ、花巻商工会議所副会頭の佐藤良介さんが地域振興部門で表彰されました。他に花巻ばやし保存会や春日流鹿踊保存協議会が表彰されています。(広報はなまき1/15号より)



伊藤明子さん

### 東京オリパラ2020ホストタウン自治体表彰

花巻市は昨年秋、内閣官房東京オリパラ推進本部事務局による表彰状・感謝状オンライン贈呈式で、ホストタウン自治体表彰を受賞しました。この表彰は、①来日する選手などとの交流、②参加国・地域の関係者との交流、③日本のオリンピック・パラリンピアンとの交流といった要件を満たしたホストタウンが対象となりました。全国のホストタウン533自治体のうち268団体が受賞し、岩手県では花巻市

の他に9自治体が表彰されました。

又、ホットスプリングス市姉妹都市プログラム責任者のメアリー・ズーニックさんにホストタウン功労賞が授与されました。この賞は、ホストタウンの取組に顕著な功績があった人に贈られますが、同氏は「雨二モマケズマスク」や応援動画などの本市の活動の米国内での情報発信に積極的に関わったことが評価されました。(広報はなまき12/15号より)

### 令和3年度「全国高校童話大賞」決まる

賢治のまちから、のサブタイトルの着いたこの賞は、無限の可能性を秘めた高校生の豊かな想像力と自由な表現力を発揮し、「賢治のふるさと花巻」まで届けてほしいとの思いから開催。20回を超える今年もみずみずしい感性で輝きを放つ多くの作品が集まりました。

応募総数は182校、958編となりました。その中から最終選考の結果、浦和明の星女子高(埼玉県)1年の賀来心音さんの作品「縞猫」が金賞に選ば

れました。銀賞には尚志高(福島県)2年七海千夏さんの「鯨のオーエン」、金沢大学付属高(石川県)1年青野有佳さんの「土産」、同志社女子高(京都府)3年柿沼希実さんの「窓際の友達」の三作品が選ばれました。他に銅賞が8編選ばれています。

昨年12月11日「なはんプラザ」で授賞式が行われ、受賞した皆さんには盾と図書カードが贈られ、金賞と銀賞に選ばれた4人には副賞として花巻への研修旅行が贈られました。(広報はなまき12/1号より)

### SL銀河の運行日程のお知らせ

JR東日本では、SL銀河運行スケジュールを発表していますが、まだ間に合う6月～9月までの予定をお知らせします。

#### 運行時間

下り 花巻発…午前10時36分  
釜石着…午後3時10分  
上り 釜石発…午前9時57分  
花巻着…午後3時19分



#### 運行日

[下り] 花巻→釜石  
6月：4日、11日、18日、25日

7月：2日、9日、16日、23日、30日  
8月：6日、11日、14日、20日、27日  
9月：10日、17日、24日  
[上り] 釜石→花巻  
6月：5日、12日、19日、26日  
7月：3日、10日、18日、24日、31日  
8月：7日、12日、15日、21日、28日  
9月：11日、19日、25日

切符の購入：全席指定のため、乗車券と指定席券が要ります。切符はインターネット予約サイト「えきネット」、JR東日本の指定席券売機、みどりの窓口等でお求め頂けます。(広報はなまき2/15号より)

### 「令和3年度花巻市成人式」が開催される

今年の1月8日花巻市総合体育館で令和3年度の成人式が開催されました。昨年はリモートの開催でしたが、今年は感染症対策を徹底、新成人のみの参加で開催されました。又、参加出来なかった新成人やご家族のためにネットで生配信も行われました。

令和3年度の新成人は1011人、その内775人が参加。会場には、華やかな着物やりりしいスーツ姿の新成人が集い、旧友との再会を喜び合いました。

式典では、記念行事実行委員長の藤根奈美子さんと同副委員長の谷本智哉さんが成人の決意を表明。

藤根さんは「故郷花巻への感謝の気持ちを忘れず、地域社会の一員として貢献していきたい」と述べました。

式典後は「20+1 ～21世紀成年たちの戦い～」と銘打った記念行事を開催。大抽選会、中学時代再現のドラマや恩師のビデオレターの上映等で盛り上がりました。(広報はなまき2/1号より)



### 春の選抜高校野球、花巻東高校は一回戦で敗退

第94回春の選抜に出場した花巻東は、3月23日の第1試合で市和歌山と対戦、4対5で敗れました。昨年秋の東北大会で優勝した花巻東は優勝候補の一角にあげられ、又、高校通算56号本塁打を誇る大会屈指の打者佐々木麟太郎も注目されていました。

試合は、花巻東が1回に1点を入れて先制するも、市和歌山に5点を献上、9回表の攻撃で1点差まで迫りましたが追いつくことは出来ませんでした。

佐々木麟太郎選手は4打数ノーヒット、三振2個でしたが、そのスイングスピードの速さなどから一流の打者であることは間違いないと評価されました。夏の甲子園での活躍に期待しましょう。(3/24の新聞各社から)





〈賢治さんの思い出シリーズ 第三回〉

えなさん

今回は、在京石鳥谷町人会監事の柳原政義さんです。柳原さんは石鳥谷の八幡のご出身、宮澤賢治を愛し深く理解されている方です。柳原さんは自己紹介でよく「賢治の足跡が一杯あるところで育ちましたので」と述べますが、書かれたものに幾つか賢治の影を垣間見るエピソードがあります。今回はお父様の政太郎さんについて書かれたものを掲載します。

石鳥谷八彦（柳原政義）

政太郎は、家の入口に通じる雪の坂道をウロウロしていた。先ほどの賢治先生の言葉を信じてるのだが、古い考えを通そうとする両親を上手く説得できるか心配でならなかった。

高等科を卒業したら直に、働き手となってもっと田畑を増やすことに精を出してもらいたいと父の政之助は、長男政太郎に大きな期待をかけてるので親の期待に反して農学校への進学は相当に難

き手を引き抜かれて泣かれ、更に運悪く戦死すれば地獄に落とされていくからです。

この家の初代彦四郎は、多少の小作を持ちご維新前には村の肝煎りに推され村長の一人だった。願わくば総本家や本家並みの身上にしたいものだと先祖の願望を何度かも言い伝えられ必死に汗を流してきた家であった。

親に文句など言えない、素直に従つのが親孝行といつような時代である。このコチコチ頭の親達を賢治先生ほどのように口説くのか今はただ、先程の言葉だけを信じて新しい風が吹く事を期待していた。その賢治先生の語った夢のある言葉とは、

「政太郎君、これがらの百姓は、学問が必要だから、特に君の家のような大きい百姓は学問して先頭に立つてもらわねどわがね。ちゃんと話してくるがら待すける」

昔この家から、中寺林に婿に行った父の弟東三郎叔父も稗貫農学校の前

進である養蚕講習所に通学した位だから、ひよつとすると両親は賢治先生の説得で進学を考えてくれるのではと甘い期待していたのである。

日清・日露戦争の勝利の勢いは、世界に伍する神国日本建設には皇国史観教育、精鋭軍隊作りと工業立国にするという富国強兵政策に奮励努力という機運の時代だった。政太郎も時代の波に乗って高等科の卒業を前にして、農学校に進学することと新しい農業の夢を描いていたのであった。

その頃、農学校への生徒集めに賢治先生は稗貫郡下の学校回りをしており、高等科の担任から進学候補を入手し、進学を説得して郡内を歩き、政太郎の番になり会いに来たのだった。

雪道の坂を下りてきた賢治はがっくり肩を落して元気がない作り笑顔を

「わがねがった。息子の為だと言っても、おがさん言つてご聞がなくて・・うだどもおどさん

んて、行がせでじやと云ってだがらもう一回話に来るがら力落どすな」

時は70数年も流れ、賢治の学校に夢を描いていた政太郎が亡くなり、葬式後に村のご婦人達による御詠歌による供養が催された時だった。ある女性が涙を流しながら詠じ、時折声を詰まらせていたのである。父の死を悼んでなのか、それとも御詠歌の有難い教えに感激して泣いてたのか分からないが、この涙は葬送にふさわしい雰囲気醸し出していた。

御詠歌での供養も終わり、親類が集まって早めの夕食で、私はこのことを話したら、姉も心配して労わりながら彼女に声をかけたら事の起こりが分かり、こうだったと話すのだった。

「おらほのおんちやまも、ごで暮らすて家の後継いでだら、政太郎さんのように御詠歌で供養されたのに・・」

て涙が流れたというのだったと語ったそつだ。彼女の叔父とは、賢治から最後の手紙をもらった柳原昌悦で、父とは同級生の竹馬の友であった。昌悦の家は、農学校への進学に理解があり容易に入学できて、賢治から熱い薫陶を受けた人であった。

そこへ政代叔母が、

「昌悦さんか、出世したもんだな・・・兄貴も農学校さ行きたくて・・悔しがったべな。ところで政義、宮澤賢治が家さま来たご親父から聞いたごあるか？ それも2回も来たんだぞ」

「いや、一言も聞いてないな一本当か」「あー、兄貴は賢治先生のこととは触れたくなかつたんだべな、絶望大シヨック第一号だつたんでなかつたべがな」

誰から聞いた話なのか、叔母が語るのには、可愛そつな父を語り出した。2回目の賢治の訪問に、祖母のアサノが亭主の政之助を押しつけて猛



柳原政義さんの近影

烈に賢治に抗議をしたんだぞつだ。

「宮澤のえなさん(若旦那)にや分がらねべな、学校さ行げば、あらがだ并持ぢになりあんすじあ、一番の稼ぎ人えなぐなつたら代わりぬ誰稼ぐべさ・・・稼ぎ人いながなつて泣ぐのは嫁御と年寄だ。この間の戦(日露)でなすつ、おごつとられで、百姓仕事ばなんちゆになるべがど・・・朝間早くがら夕方まで

田つこさへばりついで稼いで稼いだのつす。かばねぶつかれるでねがど・・・

学校ぐれば行がせれる、じよさね、うだどもあとおおつかねのす、并持ぢさなられたら・・・宮澤のえなさんにや分がらねべな」

この喧嘩腰の母親の賢治への訴えを隣の部屋で聞き耳を立てて聞いてた父は十分過ぎるほど納得し、進学できない無念さ

を噛み締め、百姓家の新しい問題にここで初めて直面したのであった。当然、子供の俺に若い頃に宮澤賢治に会つたことがあるぞ、肥料設計もしてもらつたことがあるぞと自慢して語れる心境ではなかつたのは当然であつた。

小学5年生の時、担任が病気で2〜3日休んだ時、校長と教頭が面倒を見てくれたことがあつた。校長は勉強そつちのけで夢のある授業してくれ、将来何になりたいかとか、八幡ではどんな物が獲れるか、どんな作物をつくりたいのかというものだった。高橋俊夫校長は賢治の教え子で師範学校を出て教職についてた人であり、我が家の親類でもあつた。昔字んだ賢治の教室が楽しかつたのか、このよつなことをしたんだと賢治学校を再現してくれ、皆大喜びして楽しい夢のある授業を受けたことがあつた。

あまり楽しかつたので、夕食時に話したら急に父親が不機嫌になつたのには子供心には大きなショックであつた。同じ

よつなことが高専一年の時にあつた。方言研究者である国語の本堂助教が、まるで映画の「マイフェアレディー」のヒギンズ教授みたいに私の訛りで出身地をスバリ当て、石鳥谷の柳原なら賢治から最後の手紙をもらつた柳原昌悦と縁のある家かと問われ、一族にはそのよつな人がいるとは聞いたことがあると応え、帰省の際に昌悦さんのことを父に聞いたら、小学校での校長の話をした時のように急に不機嫌になり、何か触れてはいけないものに触れたよつだと悟つたのであつた。その事情をずーっと後に、それも父の葬儀で知つたのであつた。青春の夢の一つが消され、農学校に進学した仲間達の大活躍を見せつけられる辛さは如何ほどか想像できるのであつた。

唯一農学校に進学を許された末弟の政美叔父がしみじみ言つたのであつた。

「大っきな百姓屋の長男にかぶさつた責任は、政太郎兄はちゃんと果たしたんだぞ、お前はなん

だ、長男なのに家の後も取らねで逃げですまつて全く困つたもんだ」

と家を継がなかつたことへの説教が始まりそつだつたので話題を変えて逃げよつとした時、叔母が話題を変えてくれて大助かりして冷や汗を拭つた。その話題とは、「今年で賢治の没後60年だどさ、益々賢治の作品が読まれでるんだぞ、世界中でな、世界の賢治、大したもんだ」と話題を変えてくれ、更に続けるのだった。

「おら、法華の信者になつて、やつと賢治さんの考えが分がつたのす。お前さんだすも法華経ば勉強すねば・・・。法華経とは分かり易く言つど、人間が幸せに生きるための知恵で、利他・無私・感謝になるのでねえがな? つまり徳を積む、特に陰徳・・・聖徳太子も日蓮上人も最高の教えだと悟つたど教わつたのつす」賢治さんの信念は法華経の神髄実行なのつす、利他・無私と感謝の実行。偉いもんだ賢治さんは、若えー

ほんのひと時で法華経読んで理解出来るとはすごい天才だ、おら30年もかがつたじや、お前さん達だば何十年かがつても分がらねべな、賢治先生は大天才だ!日蓮上人は法華経を広げだ上行菩薩の生まれ変わりだども、賢治先生は上行菩薩になるべどして生ぎだ人なのつす」。

この叔母の「利他・無私と感謝」の一言で俺も賢治の作品の真の姿がほんの少し見えてきたよつな感じがし、法華経とはどんな教えなのか紐解いて見なければと思つた瞬間であり、人類の平和、世界平和を願つた賢治の思いはあまりにも遠大かつ崇高で深すぎるる!!・・・と思つた平成五年の出来事だつた。

何やら固く生きてきた百姓の生き抜く哲学「真手にすて生ぎればなんだな時でも難儀するごどね」であるが、これは経済学の基本中の基本ではないか!! 本稿をファミリーヒストリーとして残すこととしたい。

《首都圏で「花巻」と出会うコーナー》 **メディア編**

**泉沢善雄さんの「わんこそばの謎」が日本経済新聞に**

昨年11月11日の日本経済新聞の朝刊「文化」欄に、花巻そば友の会元副幹事長の泉沢善雄さんの「おかわり！わんこそばの謎」が掲載されました。

泉沢さんは「やぶ屋」に定年まで勤められ、1957年に始まった「わんこそば全日本大会」にも裏方として長く関わってきました。そして、「はい、ジャンジャン、はいドンドン！」の掛け声で、一口大のそばを何杯もおかわりするわんこそばの食べ方がなぜ生まれたのか、泉沢さんはこの謎を四半世紀にわたって追いかけてきました。記事からその成果の一端を紹介してみます。

花巻と盛岡にはそれぞれ起源説がありライバル関係にあります。泉沢さんが調べたところでは、わんこそばをメニューとして最初に出したのは花巻の「大畠屋」。江戸時代から代々御用そばを任せ殿様や城代にそばを提供していましたが、明治になり町民からの要望に応じて提供した

のがわんこそばだったようです。盛岡で最初にわんこそばを出したのは「わんこや」（既に廃業）ですが、戦後まもなく花巻に珍しい食べ方があると聞いて大畠屋を訪ね作り方や給仕の方法を教わったとのこと。

ただ、その後、盛岡のそば組合で「加盟店みんなで売ろう」と容器を揃えるなどして売り出しており、食べ放題方式も盛岡で導入されたようです。泉沢さんの結論としては、わんこそばの発祥は花巻、発展させたのは盛岡だったとしています。

なお、「やぶ屋」は宮澤賢治が「天ぶらそばとサイダー」を楽しんだ店ですが、泉沢さんはわんこそば関連の著作以外に、宮澤賢治研究者としての著作もあります。



わ

**花巻東野球部監督佐々木洋さんのインタビューが朝日新聞に**

昨年の11月18日の朝日新聞のオピニオン＆フォーラム欄に花巻東高校野球部の佐々木洋監督の長文のインタビューが掲載されました。題して「異才は育てられるか」、日本ではずば抜けた人材は育ちにくいと言われる中で、大谷翔平選手や菊池雄星選手を輩出させた異才の育て方を語っています。

佐々木監督は地元に戻る前に神奈川県で野球指導者としての勉強をしていたとき、当時活躍していた松坂大輔とそのチームを見て衝撃を受け「首都圏と岩手の選手の才能はこんなにも違うのか」と驚いたとの事。しかし、岩手で高校教師となり東北の子供達を見ていると運動神経も良いし体もでかい、なのになぜ結果が違うのか疑問になり、「才能の違い」について突き詰めて考えるようになったそうです。

結論は、これ迄の東北や北海道では、ロジックや合理性を伴わない「こうしたもんだ」という常識にとらわれた指

導者により多くの才能がつぶされて来た。大谷選手は、こうした常識につぶされず育てられたことにより、野球とベースボールをバージョンアップさせることが出来たと述べています。

それでは佐々木監督の指導法はどうか。その一つ目はまず個性と才能を見極めること、その二つ目は「考え方のインストール（設定）」の重視、部員に目標達成のための数値をこと細かく設定させること。大谷選手や菊池選手も高校時代からメジャー入りを目標とし努力していたそうです。

社会は不平等で、競争を強いられる中で生き抜いていかなければならない。しかし、「最初から子供に見極めさせるのは難しいから、大人が少し助けてあげる、才能をつぶさないってそういうことだと思います」と結んでいます。



表彰式：於いで

店名	住所	電話番号
パレスホテル東京 エステール	千代田区丸の内1-1-1	03-3211-5346
カンテサンス	品川区北品川16-7-29	03-6277-0090
シャトーレストラン ジョエル・ロブション	目黒区三田1-13-1	03-5424-1352
ピエール・ガニエール	港区赤坂1-12-33	03-3505-1111
フロリレージュ	渋谷区神宮前2-5-4	03-6440-0878
ラ ボンヌ ターブル	中央区日本場室町2-3-1	03-3277-6055
ラトリエ・ドゥ・ジョエル・ロブション	港区六本木6-10-1	03-5772-7788
レストランテ ホンダ	港区青山2-12-35	03-5414-3723
レストラン ダズル	中央区銀座2-4-12	03-5159-0991
レストラン ラフィナーージュ	中央区銀座5-9-16	03-6274-6541
レストラン リューズ	港区六本木4-2-35	03-5770-4236
レフェルヴェソンス	港区西麻布2-26-4	03-5766-9500
とり茶太郎	渋谷区鶯谷町7-12 TAKビル	03-6416-0364
炭火焼鳥 蒼天 南口店	豊島区南大塚3-39-13	03-5344-8105
澤いち 六本木店	港区六本木3-9-1	050-5262-8324

有楽町の「大雅」が閉店してからだいぶ経ちますが、ホロホロ鳥を懐かしく思い出される方も多いと思います。都内でホロホロ鳥が食べられる店が判りましたので、ご紹介いたします。なお、ホロホロ鳥が提供されるかどうかを夫々のお店に確認してからお出かけ下さい。

**ホロホロ鳥の食べられるお店**

大迫出身の元力士松田一隆さんがやっている川崎市の「腕ちゃんこ勝盛屋（かちもりや）」は移転しました。新しいお店は、川崎市川崎区東田町8パレールイェロー館1階、電話は044(280)6202です。JR川崎駅東口から徒歩8分で川崎市役所に隣接、店内も広くなり店名も「ちゃんこ料理勝盛屋」となりました。ぜひ一度お出かけ下さい。

**告知**  
腕ちゃんこ勝盛屋さん移転のお知らせ